

# 国土交通分野における 生きものにぎわいづくり ワークショップ



日時

平成25年2月26日(火)  
13:00~18:00

場所

中央大学 後楽園キャンパス  
2号館2階 製図室

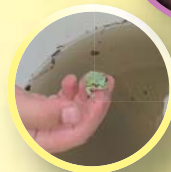
国土交通省では、自然と共生する社会の実現に向けて、国土交通分野の河川や港湾、公園・緑地、道路等において、生物多様性保全活動を促進するためのワークショップを開催します。このワークショップは、国土交通分野における生物多様性保全に関する先行事例から、参加者同士の意見交換を通じて新たな実践活動を育むための知見を抽出し共有するとともに、研究者、市民団体、行政担当者など、多様なステークホルダーが一堂に介する場を設けることで、今後の取組の普及啓発に資する人的ネットワークの形成を図ることを目的としています。

全員参加型のディスカッション、ワークショップを通して、国土交通分野で生物多様性保全の推進するための基本的な考え方や、多様な主体が連携して取り組むための計画づくりの手順について、実践的に学びます。

定員：50名

参加費：無料

申込み：お名前、ご所属、連絡先を記載の上、電子メールまたはFAXでお申込み下さい。



## 【会議テーマの共有】

国土交通分野における生物多様性保全を進めるために必要な発想と仕事の進め方について、共通理解を醸成する。

- ・進士五十八氏（東京農業大学名誉教授）
- ・島谷幸宏氏（九州大学教授）

## 【話題提供】

①豊岡市コウノトリの郷の事例から ②大和市引地川公園の事例から ③横浜市高島水際公園の事例から

## 【グループワーク】

- ・施策・事業の企画立案、計画立案、実施、維持管理などの作業の流れごとにディスカッション

## 【総括】結果共有と講評

## ■ プログラム

12:30	<b>受付開始</b>
13:00	<b>開会</b>
	<b>テーマの共有</b>
	①国土交通分野における生物多様性の進むべき方向、職員に期待する役割 進士五十八氏(東京農業大学名誉教授)
	②自然再生事業における事業の進め方のポイントーアザメの瀬を事例にー 島谷幸宏氏(九州大学教授)
14:00	休憩
14:10	<b>話題提供</b>
	①豊岡市コウノトリの郷の事例から
	②大和市引地川公園の事例から
	③横浜市高島水際公園の事例から
15:25	休憩
15:45	<b>グループワーク</b>
	4グループに分かれて、施策・事業の企画立案、計画立案、実施、維持管理などの作業の流れごとにディスカッションを行う。
17:15	<b>総括：結果共有と講評</b>
	・各グループにおける議論の主な内容を報告。 ・報告内容を受け、アドバイザーより講評をいただく。
17:35	<b>終了</b>
18:15	<b>交流会</b>
19:45	<b>終了</b>

## ■ 会場

東京メトロ丸ノ内線・南北線『後楽園駅』から徒歩5分  
都営三田線・大江戸線『春日駅』から徒歩7分  
JR総武線『水道橋駅』から徒歩15分  
\*お車での来場はご遠慮ください。



## ■ お申し込み・お問い合わせ

下記申込書の項目を、メールかFAXで以下にご連絡ください。締切 2月22日(金)。

## 国土交通分野における 生きものにぎわいづくり事務局2012

東京都世田谷区宮坂3-10-9  
経堂フコク生命ビル3階  
株式会社 森里川海生業研究所 担当:中山、小関  
TEL:03-6432-6570 FAX:03-5477-2609  
メール : ikimono24@nariwai-navi.jp  
HP <http://nariwai-navi.jp/lit-bd/seminar.html>

## 生きものにぎわいづくりワークショップ° 参加申込書

メール: ikimono24@nariwai-navi.jp FAX:03-5477-2609

お名前						
ご所属						
交流会 (参加費:3,000円)	参加	・	不参加	参加	・	不参加
連絡先	メールアドレス (無い方はFAX)					

※参加者募集に際して収集した個人情報は、事務連絡等セミナー実施運営の目的以外には利用いたしません。